



栄養いっぱいタケノコご飯 4/28

さくらこども園の年長園児46人が、タケノコご飯づくりに挑戦しました。材料のタケノコは、4月26日に正福寺(比木地区)の竹林で園児らが掘ったものが使われました。園児らは慣れない包丁を使って、一生懸命切っていました。園児らは出来上がったタケノコご飯を給食でおいしくいただきました。

◀先生に手伝ってもらいながらタケノコを切る園児



甘さたっぷりの春作メロン 5/3

静岡県温室農業共同組合主催の第43回春作メロン品評会が、観光物産会館なぶら館で開催されました。出品された30点のメロンが審査され、山下剛さん(早苗町)のメロンが優等に、市内からは他にも6人が入賞しました。また、この春作メロンの味を一般の人にも味わってもらえるように即売会も開かれました。

◀メロンのできを確かめ点数をつける審査員



海の魅力に触れ合う磯遊び 5/6

白羽小学校の児童ら約300人が、下岬海岸で潮干狩りを楽しみました。この潮干狩り遠足は学年を超えた交流を深めようと、1・6年、2・4年、3・5年と学年でペアを組み、毎年実施されています。肌寒い日になりましたが、児童らはずぶぬれになりながら、いろいろな生き物を捕まえ、自然を満喫していました。

◀岩の隙間にいる生き物を探している児童



医療を地域で支えましょう 5/14

地域医療を育む会の総会が原子力広報研修センターで開かれ、市民約90人が参加しました。総会では「超高齢社会を迎えて!!」をテーマに講演会が開催され、必要な心構えや健康を保つコツなどが紹介されました。○×クイズも交えられ、参加者は話を聞くだけでなく自ら考えることで、より深く理解していました。

◀参加者に問いかけながら講演を進める